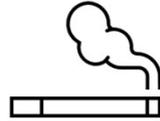


ちょっと

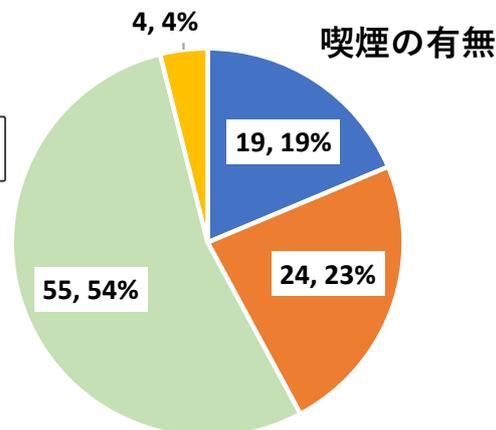
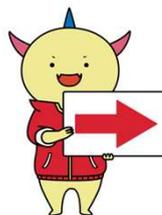
# 煙たいタバコのはなし



令和5年7月と9月、永平寺町内で食品業に携わる102名（回収率85%）の方を対象として喫煙に関するアンケート調査をおこない、回答していただいた結果をまとめました。

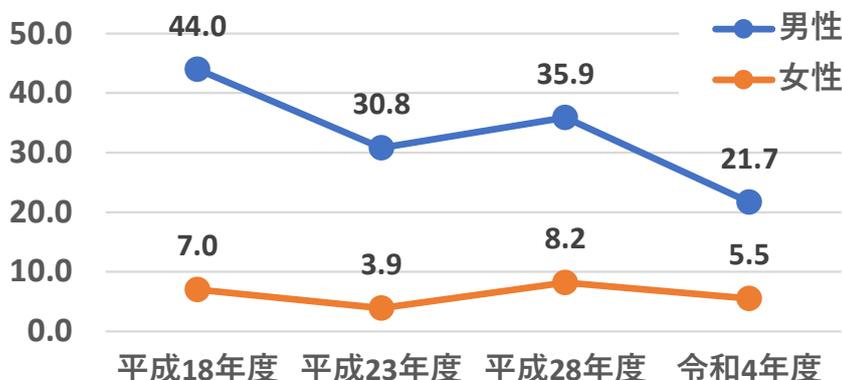
あなたやあなたの事業所では受動喫煙の状況はどうでしょうか？

102人のうち、たばこを吸っている人は19人(19%)、今は吸っていない人は24人(23%)、全く吸ったことがない人は55人(54%)、無回答4人(4%)でした。吸っている人のうち男性は13人(68%)、女性4人(21%)、無回答2人(11%)でした。



■ 吸っている ■ 今は吸っていない  
■ 全く吸ったことがない ■ 無回答

福井県の喫煙率の推移



「県民健康・栄養調査」によると、平成18年度から平成23年度にかけて喫煙率は減少していましたが、平成28年度は男性、女性ともに増加しました。令和4年度（速報値）は特に男性で減少しましたが、福井県の目標値12.0%には至りませんでした。

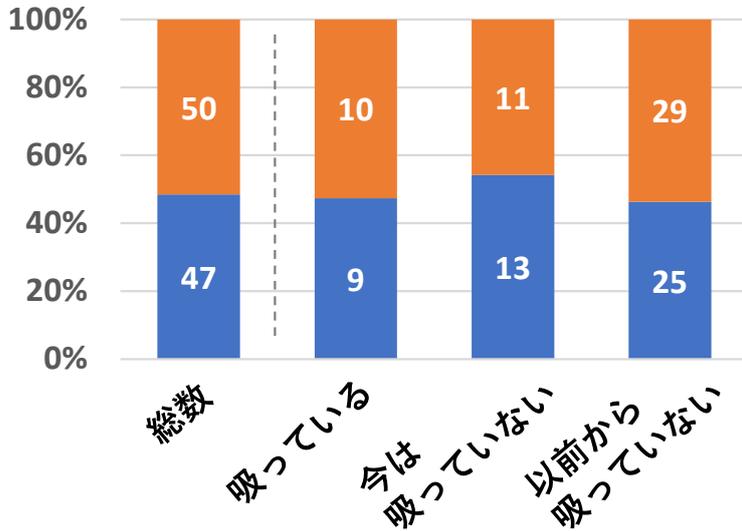
年代別喫煙状況

|       | 喫煙者(人) | 非喫煙者(人)         |   | 喫煙率(%) |
|-------|--------|-----------------|---|--------|
|       |        | 非喫煙者のうち禁煙した者(人) |   |        |
| 20代   | 0      | 4               | 2 | 0      |
| 30代   | 5      | 7               | 1 | 42     |
| 40代   | 2      | 11              | 2 | 15     |
| 50代   | 9      | 16              | 7 | 36     |
| 60代   | 1      | 14              | 9 | 7      |
| 70代   | 1      | 27              | 2 | 4      |
| 80代以上 | 0      | 4               | 1 | 0      |

年代別で見ると、30代の喫煙率が42%で最も高く、ついで50代が36%で高かったです。禁煙した人は50～60代で多く認めました。

表には示していませんが、20代で吸い始めた人が65%と多かった一方、40～50代から吸い始めた人もいました。

## レントゲン検査受診の有無

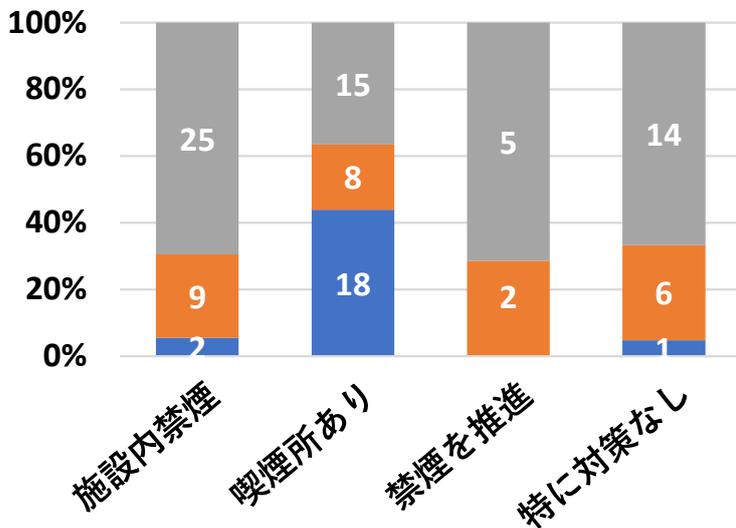


- 検査している
- 検査していない



レントゲン検査を受診しているのは47人(48%)でした。なお、60代以上に限定しても24人(51%)と、受診率の向上は認めませんでした。また、喫煙状況で検診受診率に差を認めませんでした。

## 事業所の受動喫煙対策と喫煙状況



- 吸っている
- 今は吸っていない
- 以前から吸っていない

施設内禁煙、禁煙を推進、特に対策なしの事業所では吸っている人は少なく、喫煙所がある事業所では吸っている人は多い結果でした。喫煙所があるから吸い続けてしまう、吸う人がいるから喫煙所が残っているのかもしれない。

喫煙所をなくしていくと吸う人が減ると報告されています。また、新たにたばこを吸い始める人を増やさない効果もあることが示されています。

令和2年4月から健康増進法に基づく受動喫煙対策として「望まない受動喫煙」をなくすため、多くの施設において屋内は原則禁煙となりました。近年は、従業員の健康管理を経営的な視点で捉える「健康経営」という考えがありますが、その評価項目に受動喫煙の防止や禁煙の促進が入っています。

敷地内禁煙と吸う人の禁煙推進で、たばこを吸わない・吸わせない職場づくりをすすめてみませんか。

### 45分ルール

たばこを吸ったあと45分間は、喫煙者の呼気からたばこの成分が出続けているという研究結果があります。45分間は周りの人にたばこの成分を吸わせることとなります。

### 禁煙するなら

県内医療機関には120か所以上の禁煙外来があります。

また、薬局でニコチンパットやニコチンガムなどの禁煙補助薬も購入できます。

たばこをやめて、自分も家族も社員も、たばこの害から守りませんか。

禁煙外来の検索はこちら

